



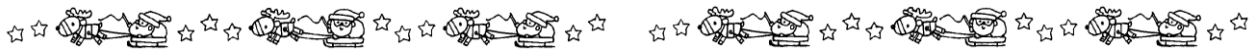
ほけんだより 12月



2022年12月1日

大宮みちのこ保育園

朝夕の寒さが厳しくなりました。全国的に新型コロナウイルスの感染者が増えている中、この冬はインフルエンザとの同時流行が心配されています。感染性胃腸炎やヒトメタニューモウイルス感染症、RSウイルス感染症も市内では出ており、園でもかぜ症状の子が増えてきました。「手洗い・うがい」、「早寝早起き朝ごはん」で病気に負けない体づくりをしていきましょう。



ヒトメタニューモウイルス感染症とは

気管支炎や肺炎などの呼吸器感染症をひきおこすウイルスの一種です。1～3歳の幼児に流行することが多いですが、大人にも感染します。

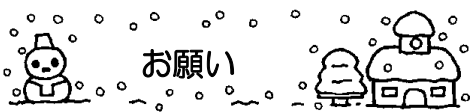
潜伏期間：4～5日

感染経路：新型コロナやインフルエンザと同じ、飛沫感染・接触観戦

症状：咳（1週間程度）、熱（4～5日程度続くことが多い）、鼻水

悪化するとゼイゼイ・ヒューヒュー音がする呼吸の喘息様気管支炎、細気管支炎、呼吸困難になることもあります。

罹ったら：各症状を和らげる対症療法です。水分をしっかりととり温かくしてゆっくり休みましょう。



- ◇ 登園後に37.5℃以上の発熱や眠れない咳、繰り返す下痢や嘔吐、普段と様子が違う場合は保護者へ連絡します。小さい子ほど急激にぐったりすることがあるので、早めにお迎えをおねがいします。翌日以降も体調が普段と違うときは無理をせず、一日安静に過ごすことで体調不良を長引かせません。
- ◇ 発熱等でお休み・お迎え後に病院受診をしたら、園に様子をお知らせください。
- ◇ ご家族が発熱した場合は、医師に感染症の心配がないことを確認してから登園してください。



何かといそがしい12月ですが、生活リズムを整えて体力をつけ、元気に新しい年を迎えられるようにできるとよいですね。